

主催：医療の質・安全学会ネットワーク委員会 後援：ニプロ（株）

第15回 医療安全管理者ネットワーク会議 in 幕張

～なすべき医療安全行動を決めよう～

開催日：平成26年11月23日（日）12:20～13:10

会場：第5会場（304会議室）

対象：医療の質・安全学会員

定員：100名

参加登録：医療安全管理者ネットワークホームページ

<http://www.qsh.jp/anzen>

11月中旬より参加登録受付開始 要チェック！
当日空席があれば、参加可能です。

□ タイムスケジュール

12:20～ 開場 挨拶 ネットワーク会議のねらい

12:25～12:35 活動報告

1. 第14回医療安全管理者ネットワーク会議の報告
2. 第9回医療の質・安全学会学術集会セッションの報告

12:35～12:40 情報共有

総務省による医療安全に関する“行政評価”で求められたもの

12:40～13:00 グループディスカッション

テーマ

「“なすべき医療安全行動”を決めることが、すべての医療機関で可能か？」

13:00～13:05 まとめ

□ 企画・運営メンバー：医療の質・安全学会ネットワーク委員会委員

嶋森好子（担当理事）、荒井有美（北里大学病院）、甲斐由紀子（宮崎大学医学部看護学科）

木村眞子（北海道文教大学）、佐々木久美子（野村病院）、佐藤景二（静岡市立静岡病院）

杉浦立尚（笑顔のおうちクリニック）、杉山良子（パラマウントベッド）

關良充（東京北医療センター）、團寛子（大阪大学医学部附属病院）

寺井美峰子（聖路加国際病院）、古田康之（安房地域医療センター）

山内桂子（東京海上日動メディカルサービス）、山元恵子（富山福祉短期大学）